

指定管理者評価シート

事業名	地域コミュニティ施設運営管理費	所管課(電話番号)	北区市民部地域振興課(757-2407)
-----	-----------------	-----------	----------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市篠路コミュニティセンター	所在地	札幌市北区篠路3条8丁目11-1
開設時期	昭和60年10月19日	延床面積	1960.47㎡
目的	地域住民のコミュニティ活動の助長及び生涯学習の普及振興を図り、もって地域住民の福祉の増進に寄与する。		
事業概要	(1) 各種講習会、講演会等の開催、体育、各種野外活動等のレクリエーション活動の推進、その他必要な事業を行うこと。 (2) 一般の使用に供すること。		
主要施設	【1階】ホール、集会室、図書室 【2階】会議室、料理室、和室、視聴覚室、藍染室		
2 指定管理者			
名称	特定非営利活動法人ワーカーズコープ		
指定期間	平成26年4月1日～平成30年3月31日		
募集方法	非公募 非公募の場合、その理由:当センターが、地域社会に関係の深い団体によって継続的に管理運営されることにより、地域住民がまちづくり活動に直接参加する機会が作られ、地域住民自らがセンターの管理運営を通して把握された地域課題の解決に取り組むことにより、地域住民間の信頼関係が築かれ、地域社会における絆の強化につながることとなる。また、まちづくり活動の担い手の育成に寄与することも期待される。このようなことから、設置目的の実現のために、地縁による団体により設立された団体及び当該設立された団体を主な構成員とする団体並びに当センター等の管理運営に関わりを持つものと市長が認める地縁による団体の推薦を受けた団体により、現に良好な管理運営が行われている場合には、継続的に管理運営を行わせるために非公募としたもの。		
指定単位	施設数: 1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	(1) 統括管理業務 (2) 施設・設備等の維持管理に関する業務 (3) 事業の計画及び実施に関する業務 (4) 施設の利用等に関する業務 (5) 前各号に掲げる業務に付随する業務		
3 評価単位	施設数: 1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由:		

II 平成29年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価				
1 業務の要求水準達成度							
(1)統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>▼法人の理念である地域を豊かにする働き方として、「利用者との協同」「地域との協同」「働く仲間との協同」に基づき、次の基本方針を策定</p> <p>①気軽に立ち寄りやすい雰囲気をつくります</p> <p>②既存のコミュニティと共存する新しいコミュニティをつくります</p> <p>③地域の生涯学習の拠点としての情報を発信します</p> <p>④区民のニーズおよび市の施策に即した講座・事業を企画します</p> <p>⑤スタッフの専門性を高め、生涯学習についての身近な相談窓口となる機能を構築します</p> <p>⑥歴史ある地域の特色を活用した生涯学習の場を提供します</p> <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <p>▼次の基本方針を策定</p> <p>①情報を広く市民に知らせます。</p> <p>②利用の公平性を確保します。</p> <p>③誰にでも開かれた運営をします。</p> <p>④利用に際し必要な支援と設備環境を整えます。</p> <p>▼取組み実績について</p> <p>1.貸室の公平性の確保 札幌市市区センター条例、施行規則、使用承認取り扱い要領、使用許可に係わる審査基準を遵守している。定期的な利用者も、初めての利用者も、公平公正に対応し、利用方法や予約の手順、キャンセル制度の説明を、その都度丁寧に行なっている。</p> <p>2.区民講座・交流事業 館内掲示、広報さっぽろ、ふれあいわが街(地域の情報紙)、こみしん(センターの広報紙)、ホームページにて情報を発信している。地域の郵便局や銀行、駅、商店などにポスターを掲示している。 講座の申し込みが定員を超える場合には、講師と相談の上で定員数を増加して希望者全員が受講できるようにした。定員に満たない場合にも、講師と調整しながら申込期間の延長をし、開講できるように尽力した。</p> <p>3.開放事業 囲碁、バドミントン、卓球、バレーボールの開放利用者には、有料利用が優先となる施設開放のルールについて丁寧に説明し、理解した上で利用してもらっている。どの種目の開放利用者にも便利のように、毎週水曜日に、翌週の開放実施日を決定し告知している。 また、中学生以上の学生を対象に、土日祝日と夏休み・冬休み期間の空き室を活用して、自習室を開放している。</p>	<p>▼策定した基本方針により、管理運営を行なうことができた。</p> <p>▼ロビーの椅子も置き方に配慮するなどし、誰でも気軽に立ち寄りやすい場所になっている。</p> <p>▼生涯学習の拠点として地域のニーズに応じた講座や事業を行なっている。</p> <p>▼基本方針に基づき、平等利用に取り組み、管理運営することができている。</p> <p>▼貸室の予約方法については、定期利用者であっても新規利用者であっても、丁寧に説明を行なっている。</p> <p>▼特にキャンセル、変更に関する説明は、必ず丁寧に行なっている。</p> <p>▼センター便りには、講座や事業の情報を詳しく掲載。毎月欠かさず発行している。</p> <p>▼告知期間や受付期間は、告知が平等に行き渡るように、配慮して設定している。</p> <p>▼開放利用者とは良好な関係を築くことができ、講座や事業の運営に多大な協力をいただいている。</p> <p>▼特に囲碁、バドミントン利用者は、定期的に有料の貸室を利用してくれている。</p>	<table border="1" data-bbox="1267 360 1463 398"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: yellow;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>■基本方針を適切に策定し、公正・公平な施設運営に取り組んでいると認められることから、要求水準を満たしている。</p> <p>■策定した方針や関係規程等に基づき、適正に取り組んでいると認められる。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進

札幌市の「環境指針」に基づき取り組んでいる。

▼電気・ガス・水道

未使用スペースの消灯の徹底、蛍光灯や電球の間引き、夜間のトイレ便座スイッチオフなど、節電省エネに取り組んだ。

▼コピー・印刷・事務用品

使用枚数に応じたコピー機と印刷機の使い分け、裏紙の使用などを行なっている。OA用品、文具事務用品、照明、トイレトーパー等については、グリーン購入ガイドライン指定品を購入している。

▼札幌市環境マネジメントシステムの各種取り組みを参照し運営している。

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)

▼篠路コミュニティセンターの人員配置

職種	配置部署	職務	雇用形態	人数
館長	事務室	統括	常勤	1
副館長	事務室	事務・総務	常勤	1
事務	事務室	事務・総務・経理	非常勤	2
図書	図書室	図書司書	常勤	1
図書	図書室	図書司書	非常勤	1
図書	図書室	図書業務	非常勤	1
夜間事務	事務室	事務	非常勤	5
清掃	全館	清掃業務	非常勤	2

▼館長・副館長のいずれかは必ず出勤している体制で勤務している。

▼各部署ごとに職務リーダーを配置している。

▼スタッフは自分の担当職以外の仕事も協力しあえる体制をとっている。

▼研修計画に基づいて職員研修を実施している。

▼36協定を締結し、労働基準監督署に提出している。

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

▼スタッフ全員が参加する会議を毎月1回行い、館全体の運営や、事業の企画、経営、課題の解決に向けての対策など、話し合いを行なっている。

▼各部署ごとのミーティングを毎月1回行い、業務の確認と改善、利用者のサービス向上に向けた話し合いをしている。

▼朝礼、夕礼を毎日実施。その日の利用状況や翌日の確認など、情報を共有している。

▼日報として、毎日引き継ぎ文書を記入作成。全スタッフが同じ情報を共有できるようにしている。

▼アンケートや、ご意見箱に投函された利用者の声を活かしながら運営を行なっている。

▼貸室の利用が増えているものの、光熱費の節約は継続的に努めている。

▼ファイル、コピー用紙などの事務用品は、一度使用した物を再利用している。

▼フリーマーケットやバザー、古本市などの定期的な開催で、ごみ減量への意識を高める呼びかけをしている。

▼協定書に基づき、責任者及び人員を適切に配置している。

▼図書室には司書2名が配属しており、適宜対応が可能な体制をとっている。

▼職種は異なっても、センターの運営上のことは、全員が責任を持つ。特に講座や事業などの企画立案は、それぞれの得意分野や気づきを活かした取り組みを行なっている。

▼外部研修、内部研修を実施した。

▼毎月1回の定例会議にはスタッフ全員が出席している。

▼会議やミーティング、朝夕礼では、利用者との係わりの中での気づきや発見、地域の課題を共有している。

▼スタッフは毎月月報を提出。当月の振り返りと、翌月の目標を個々に設定し、業務に取り組んでいる。

■エネルギー節約やごみ減量、リサイクル等に積極的に取り組んでおり、要求水準を満たしている。

■管理運営業務を適切に行い得る組織が整備され、従事者が適切に確保・配置されており、要求水準を達成している。

■職員全員が業務の改善についての話し合いに参加しているほか、職員間の情報共有も十分に図られており、要求水準を満たしている。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

▼ 第三者委託業務は以下の通り。

- ①機械警備 ②自家用電気工作物保安管理 ③消防設備点検 ④防火対象物点検 ⑤ボイラー保守点検 ⑥ガスヒートポンプ点検 ⑦受水槽清掃及び水質点検 ⑧エレベーター保守点検 ⑨自動ドア装置保守点検 ⑩舞台装置保守点検 ⑪建築基準法定期点検 ⑫外構緑地管理 ⑬除雪 ⑭定期清掃 ⑮産業廃棄物処理 ⑯古紙回収

▼ 仕様書にある作業回数を遵守し、作業報告書の提出を受け確認している。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

▼ 運営協議会の開催状況は下表のとおり。

開催回	協議・報告内容
第1回 6月16日 (金)	1. 委員の紹介 2. 平成28年度収支決算 3. 平成28年度利用実績 4. 利用者アンケートの集計報告 5. 平成29年度の事業について 6. 文化祭について 7. その他
第2回 12月6日 (水)	1. 改修工事を終えて 2. 篠路文化祭チャリティ報告 3. 職場体験受入れについて 4. 藍染活動について 5. 自主事業還元 6. その他
第3回 2月2日 (金)	1. しのろランタンまつりについて 2. 館内プチリニューアルについて 3. その他
第4回 3月16日 (金)	1. 第2回・3回運営協議会の内容について 2. 平成29年度活動報告 3. 平成29年度の利益還元について 4. 平成30年度事業計画について 5. 平成30年度地域の憩いの場づくり(無料)について 6. 平成30年度の運営協議会について 7. その他

<協議会委員>

- ・篠路連合町内会(3名)
- ・篠路地区社会福祉協議会(2名)
- ・篠路地区民生委員・児童委員協議会(1名)
- ・篠路地区青少年育成委員会(1名)
- ・施設利用者(3名)
- ・「ふれあいわが街」編集者(1名)
- ・篠路まちづくりセンター(1名)
- ・札幌市北区市民部(1名)
- ・指定管理者(1名)

▼ 第三者委託は、札幌市の承認を得て実施している。業者の選定は、市内業者数社から見積もりを取った上で行っている。

▼ 作業の前後は必ずスタッフが確認し、説明を受けている。

▼ 協定書通り年4回開催した。

▼ 年4回のうち第2回は、札幌市と指定管理者のみで行ない、他2回は全ての構成員で開催した。

▼ 協議会委員とスタッフは日頃から良いコミュニケーションが取れており、館の動きを大変良く理解していただくことができています。

▼ 協議会委員には、篠路文化祭などに協力していただいている。良い連携が取れている。

■ 適正に管理されていると認められる。

■ 運営協議会が所定の回数開催されており、要求水準を達成している。

	<p>▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼指定管理業務に係わる収支については、独立した帳簿及び預金口座で管理している。 ▼現金等の管理については、法人で定められた現金取扱規定により、適正に管理している。 ▼NPO本部経理部員による内部監査及び公認会計士による外部監査を実施している。 ▼利用料金、講座、交流事業等の支払いを受けた際には、必ず複写式の領収書を発行し、翌日には口座に入金している。 ▼釣銭と小口現金は、毎日金種と金額を複数のスタッフが確認し、閉館時に金庫に入れて保管している。金庫の鍵も厳重に管理している。 <p>▽ 要望・苦情対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼要望や苦情を受けた際には真摯に伺い、全スタッフが責任と自覚を持って丁寧に対応している。 ▼毎日の朝礼と夕礼において、報告と対応及び検証を行なっている。 ▼全スタッフが出席する毎月の会議の中で、出来事や対応を振り返り、事例検討を行なっている。 ▼利用者との日常会話を大切にし、日頃からひとりひとりの声に耳を傾けている。 <p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼全スタッフが出勤時に確認する「日報」の記録によって、館の状況や貸室の手配、利用者に関する情報を共有している。 ▼「日報」は毎日の朝礼夕礼においても確認し、業務内容をはじめ、利用者や地域の情報を報告している。 ▼全スタッフは毎月月報を提出。個々の業務の内容についての記録と振り返りを行なっている。 ▼企画書の内容についてセルフモニタリングを実施している。 <ul style="list-style-type: none"> ▼札幌市に求められている報告書は定められた要領で提出している。 ▼平成29年度、札幌市から年2回の実地検査(業務検査、財務検査)を受けた。 ▼ご意見箱の回答やアンケート結果はロビーに掲示している。 	<p>▼NPO法人ワークスコープ北海道事業本部では、札幌市のコミュニティ施設において統一した経理処理方法を行なっており、当センターもそれに沿って財務管理をしている。</p> <p>▼ロビーに「ご意見箱」を設置し、利用者の要望・苦情を迅速に察知できるようにしている。</p> <p>▼セルフモニタリングを行い、事業の成果を確認しながら業務に取り組んでいる。</p> <p>▼日報、清掃日誌などの記録をもとに、勤務体制の異なるスタッフ同士が情報を共有し、仕事の引継ぎを行なうことができています。</p> <p>▼各種規定、報告書、収支関連、経理関連書類は規定に従い保存している。</p>	<p>■財務関係書類を検査した結果、適正に管理されていると認められることから、要求水準を達成している。</p> <p>■適切に対応していると認められることから、要求水準を達成している。</p> <p>■アンケートの実施等により、適切にセルフモニタリングが実施されていると認められる。また、協定書に基づき、各種報告書類も適切に提出されており、要求水準を満たしている。</p>				
<p>(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼入職時には、労働時間・賃金その他労働条件を明記した確認書を交わしている。 ▼パート勤務者には最低賃金810円を上回る815円の時給を支給している。 ▼36協定を締結し、労働基準監督署長に届けている。 ▼全ての労働者を労災保険に、条件を満たす労働者を雇用保険に加入させた。 ▼労働者の勤務形態、家族状況等に応じて年金保険、医療保険に適切に加入させた。また必要に応じて適切に届け等を行なった。 ▼雇入れ時に健康診断を実施した。 ▼1年に1回定期健康診断を実施した。 ▼労働基準監督署からの行政指導を受けなかった。 ▼指定管理者の申込時に提出した、ワークライフバランスの取り組みに、新たな取り組みを加えて適切に実施した。 ▼事務機器や什器等については、作業に適した操作が行なえるよう配慮して配置している。 	<p>▼法人の組織運営及び就業規則を記した冊子をスタッフ全員に配布するとともに、いつでも閲覧できるように事務室内に設置している。</p> <p>▼スタッフの健康管理のために、管理職以外に衛生管理推進者を置き管理している。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: yellow;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>■法令が遵守され、職員の良好な雇用環境が確保されていると認められる。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

<p>(3) 施設・設備等の維持管理業務</p>	<p>▼日勤事務1名の退団に伴い配置異動で夜間スタッフ1名が日勤事務に、清掃1名が夜間事務と兼務となった。</p> <p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <p>▼職員は、朝、昼、夜のほか、適宜館内を見回り、利用者の安全の確認を行なっている。閉館前には最終確認として、夜間スタッフが見回りを行い施錠している。</p> <p>▼全ての貸室に、緊急避難経路を掲示している。</p> <p>▼緊急対応マニュアル、危機管理マニュアルを作成し、スタッフに周知徹底している。</p> <p>▼設備関係等の外部機関緊急対応表、スタッフ緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整えている。</p> <p>▼拾得物、紛失物は、発生日時・場所・内容・担当者を台帳に記載し、適正に管理している。貸室利用直後に発見した忘れ物は、該当の利用者に連絡を取り、迅速に持ち主に返却できるようにしている。</p> <p>▼保険については以下の通り加入している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人ワーカーズコープとして「企業総合賠償責任保険」に加入。 <p>指定管理者の過失により公の施設またはその設備を損傷した場合、または利用者に対して身体及び財産上の損害を与えた場合</p> <p style="padding-left: 40px;">身体賠償 1名1億円 1事故4億円 対物賠償 1事故1000万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・篠路コミュニティセンターとして「行事保険」に加入。 <p>区民講座、地域交流事業参加者の事故、怪我に対応。</p> <p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <p>▼日常清掃は、毎日自前で実施している。定期清掃もできるだけ自前で行なっているが、大がかりで難しいところは委託。仕様書に基づいた回数を行なっている。</p> <p>▼機械警備を第三者に委託。業務内容は警備日報で毎日確認するとともに、月末に出退記録を提出してもらっている。</p> <p>▼保守点検については、仕様書に基づき定期的に行なっている。</p> <p>▼修繕が必要となった事項は札幌市と協議の上、協定書に基づき札幌市または指定管理者が負担し、対応した。修繕したものは以下の通り。</p> <p>【指定管理者負担】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誘導灯本体交換作業 ・1階男子トイレ蛇口カートリッジ交換作業一式 ・物置ガラス修理 ・消防設備(消火栓フート弁交換) ・真空式温水器部品交換 ・GHP室外機点検時不具合修繕(スタータートランス、スイッチ交換) <p>▽ 防災</p> <p>▼消防計画を策定し、3月に通報・避難訓練を実施した。</p> <p>▼緊急時対応について、マニュアルの周知徹底を行なっている。</p>	<p>▼館内外に異常な箇所が無いが、意識して巡回を行なっている。</p> <p>▼貸室内の備品については安全に留意して配置している。和室で針を使うサークルには専用シートを敷いて利用してもらっている。</p> <p>▼拾得物は、利用者の目に止まりやすいように受付前に置いている。</p> <p>▼外構緑地管理のうち、草刈は昨年同様コミセン横パークゴルフ場運営委員会に委託。地域の方が担ってくれている。</p> <p>▼簡易な修繕は、スタッフが行い、迅速に対応している。</p> <p>▼コピー機の機種を変え、印刷を頼まれてもスピーディーに対応できるようになった。</p> <p>▼ホールの音響設備が改修工事で新しく変わり、マイクの不調がなくなり大変喜ばれている。</p> <p>▼避難訓練を実施し再確認等をした。</p> <p>▼当センターが地域避難場所であることから、緊急時を想定し、独自に毛布などの防災備品を揃えている。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">A</td> <td style="width: 25%; text-align: center; background-color: yellow;">B</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">C</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">D</td> </tr> </table> <p>■連絡体制が確立し、利用者等の安全確保が適切になされていることに加え、必要に応じて適切に保険に加入しており、要求水準を満たしている。</p> <p>■施設・設備・備品等の維持管理が適切になされており、要求水準を満たしている。</p> <p>■適切な取り組みが行われており、要求水準を満たしている。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

(4)事業の計画・実施業務

▽ 区民講座に関する学習機会の提供業務

平成29年度	計画	実績
講座数	12	15
回数	36	51
受講生数	200	203

講座名	定員	受講者数	定員達成率	理解度	満足度
一日司書体験	2	2	100	100	100
篠路シルバー水曜大学	65	57	88	100	100
ユリアさんのロシア家庭料理	16	18	113	100	100
パークゴルフ入門講座	30	26	87	100	100
救急救命講座	10	14	140	100	100
基礎から学べるフラダンス	6	5	83	100	100
夏休み親子で草木染め	12	15	90	100	100
藍染体験講座	20	11	125	100	100
しあわせをひろげるベビーマッサージ	5	11	220	100	100
初めての韓国語講座	5	11	220	100	100
しあわせをひろげるベビーマッサージ(2)	5	9	180	100	100
はじめてヨガ講座	6	10	167	100	100
冬休み書初め講座	6	2	30	100	100
エクセル初歩のVBA講座	6	6	100	100	100
春のお祝いメニュー講座	6	6	100	100	100

▽ 地域住民の交流を目的とした事業に関する業務

平成29年度	計画	実績
行事数	18	15
回数	426	416
参加者数	5,619	5,966

事業名	実施日数	計画人数	参加人数	参加目標達成率
ハッピーマーケット&サークルメンバー募集フェスタ	1	200	365	228.1
はらはらドキ!バドミントン大会	1	42	42	100
カルチャーナイト2017	1	100	110	137.5
新春百人一首交流会	1	24	14	73.7
おはなしの会まんまるころころ	12	124	97	98.0
女性麻雀大会	1	40	40	125.0
ロビーコンサート	2	60	95	197.9
日曜シネマ	11	334	422	158.1
篠路文化祭	1	1,500	1,610	134.2
コミセン卓球交流会	1	72	72	124.1
ハッピーマーケット	1	300	258	107.5

▼ホール改修工事に伴い、例年より講座の回数は減少している。
▼定員に満たず開講できなかった講座が2つあった。次回は時期や講座内容を検討したい。
▼藍染体験講座全3回はコミセンで活動しているサークルの方の協力を得て行うことが出来た。
▼講座終了後、サークルになったものは、「初めての韓国語」「はじめてヨガ講座」の2つ。
▼サークル化にこそならなかったが、「しあわせをひろげるベビーマッサージ」は好評につき2回開講する事が出来た。
▼ロシア家庭料理講座では、ロシア人の講師を迎え、本場ロシアの料理を学び、好評を得ている。

▼行事数、参加者数ともに、ホール改修工事のため計画より下回った。
▼きずなサロン、おはなしの会は、地域の有志がスタッフと共に運営している。
▼バドミントン大会・卓球交流会・囲碁大会は一般開放利用者が運営に協力してくれている。
▼ロビーコンサートは、サークルには身近な発表の場として、また地域の方には気軽に音楽を楽しめる場として定着している。
▼文化祭は地域の諸団体と共に準備に取り組み、地域の結束力の強い事業となっている。

A B C D
■計画数を上回る事業を実施し、かつ講座受講者の理解度が高かったことは評価できる。

■事業の参加者数が計画を上回ったことは評価できる。今後も様々な事業を企画・実施し、多くの方に来館していただけることを期待する。

新春囲碁大会	1	48	26	68.4
きずなサロン	11	251	232	115.4
おはなしの会まんまるころころ	12	124	97	98.0
朝のラジオ体操	359	2,400	2,486	129.5

▼開館30周年記念事業として始めた「日曜シネマ」。月1回開催。地域に定着し参加者も増加傾向にある。
▼毎朝ロビーで行なっているラジオ体操は、身近な健康づくりの場として多くの方が参加している。
▼ホール改修工事のため5月22日～10月22日の間使用する事が出来ず実施回数・人数ともに減少している。

▽ 開放事業に関する業務

種目	平成28年度		平成29年度	
	回数	参加者数	回数	参加者数
バドミントン	59	827	31	315
バレーボール	35	263	27	139
卓球	71	1,618	42	807
囲碁将棋	73	737	75	934
自習室	52	130	65	233
合計	290	3,575	240	2,428

▼自習室は、高校受験を控えた中学3年生の利用が特に多かった。

▼囲碁は、昨年に引き続き有料貸室に移行しているため、回数は横ばいになっているが新しい利用者が増えた。

■要求水準を満たしている。

▽ 図書業務

▼利用状況

【開室日数・貸出数・レファレンス件数等の前年比】

	平成28年度	平成29年度	増減
開室日数	279	276	-3
貸出冊数	64,385	59,198	-5,187
利用者数	18,914	17,683	-1,231
レファレンス件数	2,296	1,582	-714
利用者案内数	915	445	-470

▼コミセンの改修工事に伴って、利用者も伸びない時期があり、全体的に数値が減少。

▼月1回、図書スタッフミーティングを実施。日常業務の確認と図書室の環境改善について話し合っている。

▼夏場には、図書室の入り口の扉を開放し、気軽に入りやすい雰囲気を作り出している。

▼ミニ展示等もこまめに行い利用者に目新しさを感じてもらおう工夫している

■利用促進に向けて様々な取組を行っていることは評価できる。

一般特集		児童特集	
4/20～	本屋大賞発表！過去ノミネート作品特集	4/20～	うんどうかい・えんそく
5/20～	運動会・遠足・行楽シーズン到来！お弁当づくりの本特集！	5/20～	たべものって大事！食育特集
6/23～	天体観測してみませんか？	6/22～	おぼけのほん
7/25～	DIY特集	7/25～	山の本あつめました
8/19～	妖怪・ホラー小説特集	8/19～	親子愛の絵本特集

9/30～	趣味をみつける特集	9/30～	いもくりかぼちゃでほっくほくおまめもどう？
10/20～	映像化特集	10/20～	ロングセラー絵本
11/19～	タレント本・アスリート本今更だけど読んでみよう	11/19～	動物たちの冬支度
12/20～	冬を楽しむ	12/20～	声に出して読んでみよう 落語・早口言葉の本
1/20～	気分もほっこりカフェを楽しんでみませんか？	1/20～	絵本にも文学賞があるのです
2/20～	温泉にいきたい季節です	2/20～	みーんな知ってる？！むかしばなし・どうわ
3/22～	子どもってどうしてこうなの？	3/22～	かみしばいにふれてみよう

▼図書室で企画・実施した講座と事業

- ・小学生向け：夏休み一日司書体験の実施（小学生対象：2日間2名ずつ受入）
- ・夜の図書室（カルチャーナイト2017の企画として夜8時まで図書室開室）
- ・「ぬいぐるみのおとまりかい」「本のお楽しみ袋」を実施（カルチャーナイト2017の企画として）

▼図書室での「読み聞かせ会」開催状況

おはなしの会まんまるころころ
毎月第3土曜日 午前10時30分～11時

年間合計参加人数08人

4月	8人	8月	12人	12月	6人
5月	7人	9月	9人	1月	9人
6月	13人	10月	8人	2月	6人
7月	9人	11月	16人	3月	5人

▽ 藍染事業

篠路天然藍染協会と連携し、以下の藍染体験事業を行なった。また、敷地内に畑をおこし藍を育てている。

- ・コミセン講座「藍染体験」(計3回、11名)
- ・英藍高校 家庭科授業(20名)
- ・英藍高校 地域研究科授業(計2回 10名)
- ・清田シニアスクール(15名)
- ・篠路フットパス倶楽部(13名)

▼職業体験として、地域の豊明高等養護学校生徒、計2名の実習を受け入れた。

▼「おはなしの会まんまるころころ」は、地域のボランティアと図書スタッフで、工夫を凝らしながら行っている。

▼毎月1度地域の老人施設で読み聞かせ活動をしている絵本サークルのボランティアスタッフが足りないときは、コミセンの図書スタッフが一緒に読み聞かせに出向いている。

▼司書体験に参加した子供には、図書室内のディスプレイを作成してもらい掲示している。

▼コミセン講座、学校受け入れなどでは、篠路天然藍染協会の方々との協力を得て様々な染めの手法を伝えている。

▼敷地内の藍畑で育てた藍は、生葉染め講座で活用するほか、藍の葉を乾燥させてお茶を試作した。

■篠路地域固有の歴史を通して、地域おこしに結び付く取り組みを行っていることは評価できる。

(5)施設利用に関する業務

▽ 利用件数等

		H28実績	H29計画	H29実績
ホール	件数(件)	924	850	424
	人数(人)	38,759	40,000	29,805
	稼働率(%)	84.6	80	39.4
集会室1	件数(件)	635	600	652
	人数(人)	6,094	5,800	5,913
	稼働率(%)	59.4	58	61.7
集会室2	件数(件)	493	400	501
	人数(人)	3,777	3,300	3,173
	稼働率(%)	46.5	40	46.0
会議室1	件数(件)	613	600	651
	人数(人)	13,260	14,500	12,544
	稼働率(%)	57.7	57	62.2
会議室2	件数(件)	733	700	747
	人数(人)	7,044	7,700	6,970
	稼働率(%)	67.7	67	65.8
和室1	件数(件)	620	660	661
	人数(人)	8,369	7,700	8,301
	稼働率(%)	59.0	64	64.0
和室2	件数(件)	442	400	474
	人数(人)	3,201	3,200	3,399
	稼働率(%)	43.8	45	47.2
料理室	件数(件)	113	141	108
	人数(人)	1,640	1,600	1,625
	稼働率(%)	10.1	11	9.9
視聴覚室	件数(件)	693	685	683
	人数(人)	5,034	5,000	4,710
	稼働率(%)	63.2	72	63.5
藍染室	件数(件)	257	225	182
	人数(人)	970	950	878
	稼働率(%)	20.9	23	15.7

▽ 不承認0件、取消し27件、減免0件、還付1件

▽ 利用促進の取組

- ▼講座からのサークル化を目指して、講座の企画・コーディネートを行なっている。
- ▼窓口では丁寧な説明を心がけ、時間貸し、延長などの利用方法を知ってもらうよう努めている。
- ▼キャンセル制度について理解してもらい、利用の変更があった場合は、利用者の負担が少なくなるようなアドバイスをしている。
- ▼既存のサークルが活動を継続できるように、サークルメンバーの増員に協力している。

▼全体の稼働率は、平成26年度50.0% 平成27年度50.7% 平成28年度51.3% 平成29年度47.5% となり減少。改修工事の影響が大きい。

▼ホールの改修工事に伴い件数、人数共に減少し稼働率が大幅に下がっている。

▼夜間延長利用、時間貸し利用が増えている。個々のニーズに合わせた利用方法を理解してもらっている。

▼新規の利用者が増加していることで和室と会議室の稼働率が伸びている。

▼キャンセル制度を丁寧に説明し理解してもらうことにより、利用者の金銭的負担が少ない「変更」利用が増えている。

▼講座は、空き室の多い曜日と時間に関講し、サークル化に結び付けている。

▼4月にはサークルメンバー募集を開催。各サークルの新規加入者の募集に協力している。

A	B	C	D
<p>■ホールの改修工事により、全体の稼働率が前年を下回ったことはやむを得ないと考える。今後のさらなる利用促進に向けた取組に期待する。</p>			

<p>(6)付随業務</p>	<p>▽ 広報業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼センター便り「こみしん」を毎月発行している。篠路連合町内会と太平・百合が原連合町内会、計72町内会、約15,000世帯に回覧している。 ▼「広報さっぽろ」に講座、地域交流事業の案内を掲載している。 ▼地域の新聞販売店のミニコミ紙「ふれあいわが街」に、講座や地域交流事業の予定を掲載。またセンターに関するニュースやサークル活動の様子を記事として扱ってもらい、広く地域に発信している。 ▼ホームページには、講座や地域交流事業のお知らせ、開故事業の最新情報を掲載している。 ▼玄関ホールとロビーに掲示板を設置。「こみしん」のカラー拡大版、一般開放カレンダー、講座、地域交流事業、図書室のお知らせを掲示している。 ▼ロビーに、サークル活動の掲示板を設置。活動紹介やメンバー募集など、各サークルが工夫を凝らしたPRを行っている。 <p>▽ 引継ぎ業務</p> <p>前回からの継続指定のため、引継ぎ業務なし</p>	<p>▼平成22年7月から、毎月1回「こみしん」を発行している。平成30年3月号で93号となった。</p> <p>▼「ふれあいわが街」の記者と連携を取り、館の行事や情報を記事として掲載してもらっている。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">A</td> <td style="width: 25%; text-align: center; background-color: #ffff00;">B</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">C</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">D</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="padding: 5px;"> <p>■適切に取り組みが行われており、要求水準を満たしている。</p> </td> </tr> </table>	A	B	C	D	<p>■適切に取り組みが行われており、要求水準を満たしている。</p>											
A	B	C	D																
<p>■適切に取り組みが行われており、要求水準を満たしている。</p>																			
<p>2 自主事業その他</p>																			
<p>▽ 自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼自動販売機(3台設置) 販売手数料収入 323,787円 ▼古紙回収 回収手数料収入 26,700円 ▼フットパスガイドマップ販売 販売手数料 1,500円 ※販売手数料1冊150円、今年度は10冊販売 ▼上記収入合計 351,987円 <p>▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼第三者委託している業務は、全て市内企業に発注している。 ▼障がい者就労施設「ていねさくら館」と「おかしのおかしなアリス」によるパンとおかしの販売を定期的に受け入れている。 ▼ハッピーマーケット、ロビーコンサートでは、複数の障がい者就労施設が出店した。 ▼豊明高等養護学校の職業体験の受け入れを継続している。 	<p>▼行事の前には、各業者に連絡を入れ、自動販売機の補充を行なっている。</p> <p>▼フットパスガイドブックは、出版から年数が経っているが毎年一定数購入されている。</p> <p>▼パンとおかし販売の日程は館内掲示と「こみしん」、ホームページでお知らせしている。</p> <p>▼札幌市元気ジョブ事業を活用し、障がい者就労支援施設とつながりを持つことができている。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">A</td> <td style="width: 25%; text-align: center; background-color: #ffff00;">B</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">C</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">D</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="padding: 5px;"> <p>■適切に行われていると認められる。</p> </td> </tr> </table>	A	B	C	D	<p>■適切に行われていると認められる。</p>				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">A</td> <td style="width: 25%; text-align: center; background-color: #ffff00;">B</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">C</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">D</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="padding: 5px;"> <p>■適切に行われていると認められる。</p> </td> </tr> </table>	A	B	C	D	<p>■適切に行われていると認められる。</p>			
A	B	C	D																
<p>■適切に行われていると認められる。</p>																			
A	B	C	D																
<p>■適切に行われていると認められる。</p>																			

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果

実施方法	実施期間 2月1日～3月31日 配布部数400枚 回収331枚 回収率82.75%
結果概要	<p>回答者の内訳</p> <p>性別 男性67名 女性232名 回答なし32名 年齢 70代以上126名 60代103名 50代35名 40代34名 30代24名 20代5名 10代7名 回答なし5名</p> <p>居住地域 篠路161名 太平百合が原49名 拓北あいの里65名 その他北区33名 北区以外28名</p> <p>利用頻度 週に数回95名 月に数回176名 年数回37名 ほとんど利用しない14名</p> <p>交通手段 自動車214名 公共交通機関37名 自転車21名 徒歩95名 その他6名</p> <p>Q1.本日はどのような目的で来館されましたか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸室(サークル活動)・・・292名 ・図書室・・・12名 ・一般開放・・・4名 ・イベントその他・・・26名 <p>Q2.本日の利用目的以外で当センターを利用したことがありますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ある・・・254名 ・ない・・・120名 <p>「ある」と答えた方の利用目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書室・・・74名 ・イベント・・・78名 ・貸室(サークル活動)・・・68名 ・一般開放・・・18名 ・その他・・・16名 <p>Q3.貸室(サークル活動など)を利用された方にお聞きします。また貸室を利用したいと思いますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぜひ利用したい・・・108名 ・利用したい・・・135名 ・どちらかといえば利用したい・・・23名 ・どちらでもない・・・25名 ・利用したくない・・・0名 <p>【評価の理由・ご意見など】</p> <p>・大きさ、設備が講座を行うのに丁度良いから・便利だから(4名)・子どもを連れての利用なので、いつも温かく対応して頂きとても満足です。ありがとうございます！・体育館の音響設備やステージなど便利なため・キレイで使いやすいので・楽しいから・となりの部屋の声がうるさい・広くて使用しやすい・サービス、心配りが良好・多くの人と話他・防音してあるため</p> <p>Q4.図書室を利用された方にお聞きします。また図書室を利用したいと思いますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぜひ利用したい・・・110名 ・利用したい・・・122名 ・どちらかといえば利用したい・・・34名 ・どちらでもない・・・22名 ・利用したくない・・・2名

▼アンケートの結果は、今後のより良い運営に生かすよう会議でのテーマとし、スタッフ全員で話し合っている。

A	B	C	D
---	---	---	---

■利用者アンケートの調査結果は要求水準を上回るものとなり、評価できる。
利用者アンケートの結果を踏まえ、今後のより良い施設運営に活かしていくことを期待する。

▼90%以上の利用者から「利用したい」との評価をいただいた。

【評価の理由・ご意見など】

・ネットの予約が便利だから・小さい空間ですが窓が大きく明るく職員の方々が親切で居心地の良い空間です。冬はあまりこれませんが……近くで職員の方も親切なので利用したいです・17時閉館のため利用しづらい・仕事帰りでも利用できるように18時閉館にしてほしい。PCサイトの予約システムは活用させていただいている。予約状況もわかりやすく、延長もクリックのみで行えて検索もしやすく大変便利でありがたく思っています・ハンドメイドの本、片付けの本、借りたいときにいつでも借りられて、種類も多く、受付の方も親切です・必要な本を探してくれる・画題他・いつも同じ本しかない蔵があり他の図書室とのシェアはあるのでしょうか

Q5. 講座を受講された方へお聞きします。
受講された講座は満足していただけましたか？

満足 4・・・80名
3・・・41名
2・・・6名
1・・・0名
不満 0・・・0名

受講された講座はわかりやすかったですか？

わかりやすい 4・・・64名
3・・・49名
2・・・5名
1・・・1名
わかりにくい 0・・・0名

参加された講座は何でお知りになりましたか？

回覧版(こみしん)・・・17名
広報さつぼろ・・・39名
館内掲示・・・18名
ホームページ・・・3名
その他・・・34名

Q7. 施設の雰囲気やサービスはいかがですか？

良い 4・・・149名
3・・・105名
2・・・39名
1・・・2名
悪い 0・・・1名

Q8. 職員の言葉遣いや態度はいかがですか？

良い 4・・・176名
3・・・95名
2・・・18名
1・・・1名
悪い 0・・・1名

Q9. 館内の清掃状況はいかがですか？

良い 4・・・160名
3・・・101名
2・・・27名
1・・・3名
悪い 0・・・2名

▼講座の満足度が高い。内容、受講料とも、利用者に満足してもらえる講座を開講することができた。

▼概ね館内等は良いとされているが、施設の老朽化以上に備品の劣化も激しくなりつつあり、今後良くない評価に繋がる恐れも考えられるので改善を急ぎたい。

<p>利用者からの意見・要望とその対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも使わせていただきありがとうございます。今後ともよろしくお願いします(8名) ・いつも図書館を利用しています。職員の方の雰囲気良く、安心して利用させてもらえます。 ・図書室を広くして欲しいです。 ・調理室があるので月一でも良いから実習してみたいです。春ならお祝い料理、夏は冷菓、秋は漬物、冬は保存食とか、農家の婦人部にたのんでみたらいかがでしょうか？ ・コピー機があれば助かる ・毎月の映画が、見には行きたいが大切な日曜の午前中、正直行けません。子育て世代にはまだまだ娯楽に時間を割くことは難しいです。でも、映画の対象者が60代以上というのであればそれはそれだ仕方ないことだと思います。 ・いつも利用させて頂いてます。子どもの多いイベントではご迷惑をおかけしていると思いますが、いつも明るく迎え入れてくれて親としてはありがたいです。幼稚園のママさん達も大満足です。また楽しいイベント待ってます。 ・様々なご対応ありがとうございました。 ・ストップをロビーに置く。 ・駐車場が使いにくいかなと思います。イベントもお店のやる気がないのはちょっとだらしなく見えました。無料体験がダメとはいってませんが… ・在庫している本の数がもっとあればうれしいです。 ・タタミの部屋は衣類にゴミがつきやすいです。 ・インターネットを使える様にしてほしい(4名) ・スチームが少し低いように思う ・トイレを洋式にして欲しい(個室) ・サークルの申込を1年分まとめ取りできるとありがたいです(3名) ・会場の予約方法をもう少し簡単に出来ると良い。 ・30分前にカギを出来たら開けていただきたいのですが… ・文化祭、夏まつり、もっと多くの作品が出て良いと思います。 ・2階のトイレを使用しますが、トイレに手拭き用の用紙を置いていただければありがたいです。 ・文化祭でのサークルの展示物ですが1年間通して出来上がった作品なのでせめて2日間2階の座敷の間にも展示して下さったらと思います。 ・トイレが少なくない。洋式トイレがない。体育館の風の通りが悪いので夏の間とても暑い。クーラーも考えて欲しい。 ・カギの渡し時間もう少しゆるやかに！ ・時に冬使用時暖房が低く寒いときがあります。 ・2階会議室と体育館に姿見があると良いですね。 ・2階のタタミの部屋、下のようなジュータンにして頂けたらうれしいです。 ・掃除お願いします。 ・太平ゆりがはらセンターは、ロビーを利用してイス机を置いて下校後の子ども達や、大人の人達がくつろいでいるのが良い。なので当館もロビーをもう少し整理し、机、イスなどを多く置いて欲しい。図書館は狭いので仕方がないが机をおいてちょっと本の内容を確認する場所が欲しい。 ・1階のトイレ・シャワーこわれています。なおしてください。 ・運動に利用しています。血圧計があれば良いのですが。 ・サークル申請を簡素化して欲しい(2度申込を1度でとか…)3名 ・自分は楽器を吹いているので視聴覚室以外の部屋でも使用できるとありがたい ・マージャンがしたい ・囲碁でも利用させていただいていますが一般開放の回数を増やして欲しい。 ・市内でもトップレベルだと思います。 ・どの部屋も室温が高く(冬)外気との温度差が高く気になります。 ・展示部門ですが公平にといつも言われてきますが、人数の多いところと少ないところでは考えていただきたく思います。 ・幼児サークルがもっとあればいいと思います。 <p><対応></p> <p>※お茶ガラの回収をぜひ！との声が以前からあり、検討した結果、お茶ガラのみ事務所で回収する意向。</p> <p>※1階トイレシャワーこわれていました。という件で確認したところ、正常通り使用可能。今後も確認を継続していく。</p>	<p>▼設備に関する要望が昨年に続き目立つ。できる限り応えたく、検討している。スタッフの対応に対し温かい言葉をいただけているのもありがたい。今後も親切丁寧な対応をみんなで心がけていく。</p>
-------------------------	--	--

※会議室のテーブルなど損傷の激しいものは昨年度一部交換したが、まだまだたくさん不便なテーブルが多く、他にも会議室のドアなども酷く全てを改善し整えるには相当な年数がかかると思われる。老朽化問題は大きく、センターだけの解決は限度があり、今後どう改善していくかが継続的な課題である。不便のないように検討していく。

4 収支状況

▽ 収支

(千円)

項目	H29計画	H29決算	差(決算-計画)
収入	35,965	37,261	1,296
指定管理業務収入	35,504	36,909	1,405
指定管理費	25,904	27,528	1,624
利用料金	8,540	8,669	129
その他	1,060	712	▲ 348
自主事業収入	461	352	▲ 109
支出	35,605	36,913	1,308
指定管理業務支出	35,551	36,859	1,308
自主事業支出	54	54	0
収入-支出	360	348	▲ 12
自主事業による利益還元	310	298	▲ 12
法人税等	50	50	0
純利益	0	0	0

【参考】	H29決算	内容
指定管理業務による利益還元	353	下記のとおり

▽ 説明

- ▼利用料金収入は、改修工事による5ヶ月間のホール利用休止、1週間の全館休館があり利用率は下がったが、結果的に計画より129千円の増となった。
- ▼その他収入とは、講座・交流事業に係る収入であったが、改修工事もあり開催回数も減ったことで、計画より348千円の減となった。
- ▼自主事業収入は、計画より109千円の減となった。ホール利用休止のため自動販売機の収入が減ったことが大きい。
- ▼指定管理業務支出は、計画より1,308千円の増となった。
- ▼指定管理費は改修工事に伴う減収額補填分を含む。
- ▼自主事業による利益還元は、計画より12千円の減となった。
- ▼指定管理業務による利益還元は、主に利用料金収入の増による余剰金を活用し、170千円を備品購入、183千円を施設修繕を実施した。
- ▼利益還元は、下記の内容に使用した額である。
 - 【自主事業による利益還元】
 - 【購入備品】
 - 館内用スリッパ、車椅子、キッズスペース用フロアマット
 - 【指定管理業務による利益還元】
 - 【修繕】
 - 誘導灯本体交換、1階男子トイレ蛇口カートリッジ交換、消防設備(消火栓フート弁交換)、真空式温水器部品交換、GHP室外機不具合修繕(スタータートランス、スイッチ交換)
- ▼収支は差引き0円となった。

A	B	C	D
■ホールの改修工事があったものの、計画を上回る利用料金収入を確保し、生み出した利益を利用者に還元していることは評価できる。			

＜確認項目＞ ※評価項目ではありません。		適	不適
<p>▽ 安定経営能力の維持</p> <p>▼NPO法人ワーカーズコープは全国に事業所を持つ組織であり、万が一単独の事業所が赤字の場合でも、他の事業所の利益で補うことができる。</p>			
<p>▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応</p> <p>▼各条例の規定に則り、全て適切に対応した。</p> <p>▼協定に関する契約(第三者への委託、物品調達等)について、暴力団員や暴力団関係事業者を相手に契約を行わなかった。</p>			

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>▼貸室利用状況の変化</p> <p>・平成22年以降最高の貸室利用となった昨年(平成28年度)だったが、今年度は改修工事もあり減少。数字的には減少が目立つが、改修工事後も利用を再開してくれているサークルの方々に加え、新規登録者の増加により、夜間の利用も増えている。</p> <p>▼篠路文化祭</p> <p>・今年度は改修工事のため、例年10月に開催していた篠路文化祭は11月に行った。子どもの工作コーナーを設置し、季節にあった工作のほか、しのろ紙袋ランタンまつりのためのランタン作成も同時に行い大盛況。サークル展示の配置も工夫し、例年より来場者の流れが良くなり、ちょっとした変化、工夫や全員で楽しむ気持ちが、良い結果に繋ると実感。</p> <p>▼篠路まちづくりへのかかわり</p> <p>・今年度も札幌市の篠路まちづくりワークショップに3回参加。その後、「篠路まちづくりテラス和氣藍々」を拠点とした、「わきあいあい篠路まちづくりの会」にスタッフ数名が入会する。しのろ紙袋ランタンまつりにも参加。ワークショップを重ね、地域の方々の意識の変化から、40年ぶりに復活した篠路連合町内会の盆踊り大会、20年ぶりに復活した夏まつりでは、地域の方々とともに参加出来たことが、まちづくりの大きな成果である。</p> <p>▼人とのかかわり</p> <p>・就労ボランティアから就労体験依頼のあった女性が図書室に週1回通うこととなり3ヶ月。その間に笑顔が増えイキイキとしてきたと担当者から嬉しそうに報告があった。元気になる方が一人でも増えることは良い成果だと感じている。</p> <p>・利用者の方々が、笑顔で窓口に来ることが確実に増えている。これはスタッフが日頃から心がけている親切、丁寧、笑顔の成果であると感じている。</p>	<p>▼施設をより有効活用してもらいたい場づくりと情報発信</p> <p>・今までのように若い世代が来館しないという状況を打破したいと考えている。小さなお子様連れの家族から今もっとも多い高齢者世代を含めて、偏らず常にいろいろな世代が楽しめるよう、気軽に立ち寄れる雰囲気のある館内づくりを目指す。どのような人も拒まず、というのは難しいことではあるが、あえてそこを乗り越えられる状況を目指す。</p> <p>▼地域の文化の活動拠点を大事にする</p> <p>・藍染や篠路歌舞伎の展示コーナーがあるこの施設は貴重である。しかし、あるのが当たり前となりがちなコーナーにならないよう、より意識し大事に活用して、もっと多くの方々に知っていただける場所にする。</p> <p>▼講座・地域交流事業の企画・内容の質を高める</p> <p>・これまでも多数の事業を実施してきたが、更なる職員の向上を目指し、地域が求めているもの、地域に必要であるものを追求し、どの世代でも楽しめ、学べるよう発展させていく。</p> <p>▼ロビーや外観などをリニューアルし来館しやすいコミセンを目指す</p> <p>・これまでのコミセンのイメージを大きく変え、若い世代が来ないという現実を変えていく。子育て世代からどの世代でも気軽に来てもらえるような館づくりを目指す。</p>

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>適切かつ円滑な運営が行われ、地域の拠点施設として高い稼働率を維持している。また、積極的に地域交流行事を開催し、多くの参加者を集めている点は評価できる。</p>	<p>平成29年度は、ホールの改修工事により稼働率が落ち込んだが、引き続き円滑な施設運営を行っていただくとともに、地域のニーズを踏まえ、さらなる利用促進を図っていくことを期待する。</p>